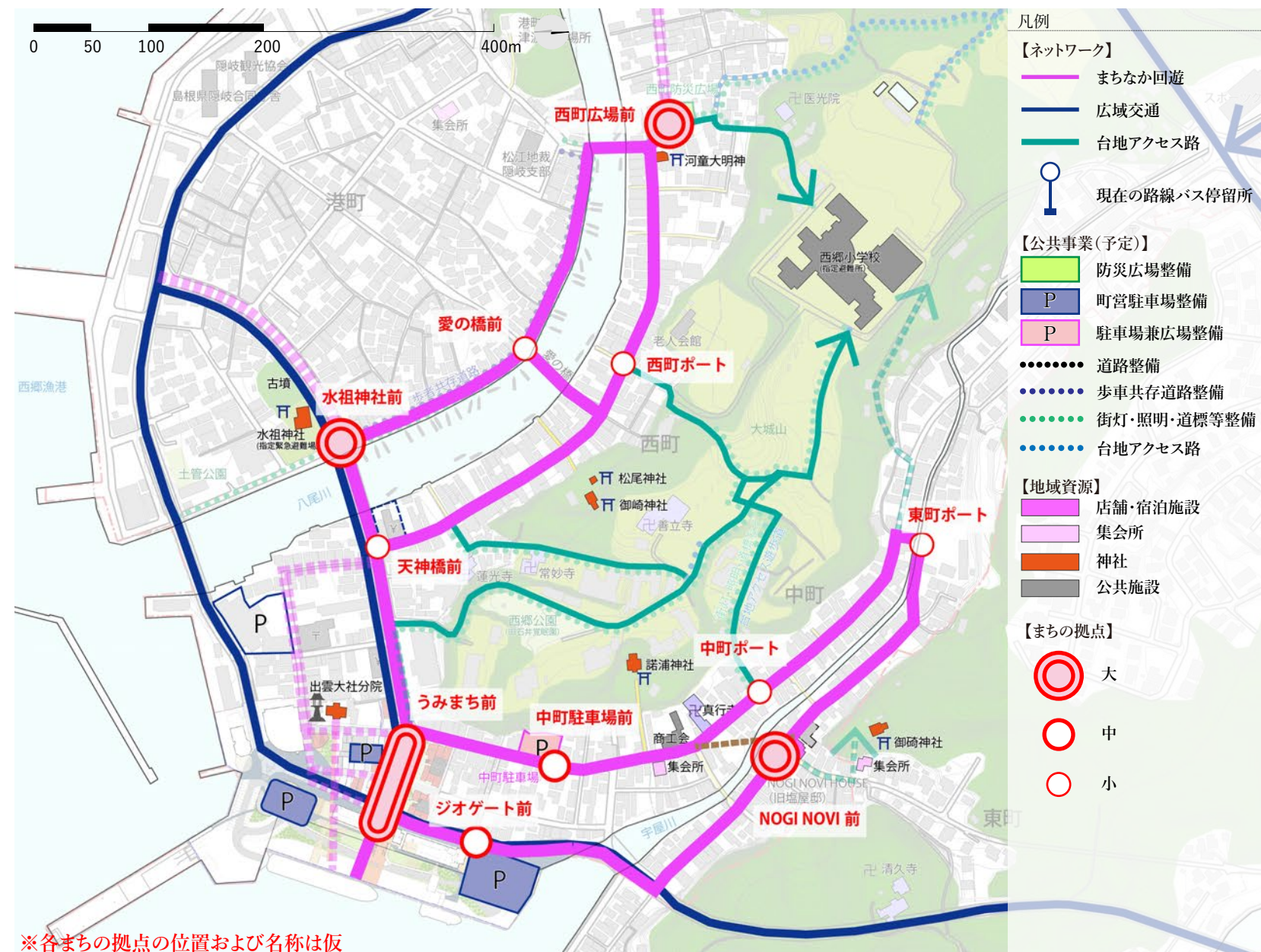
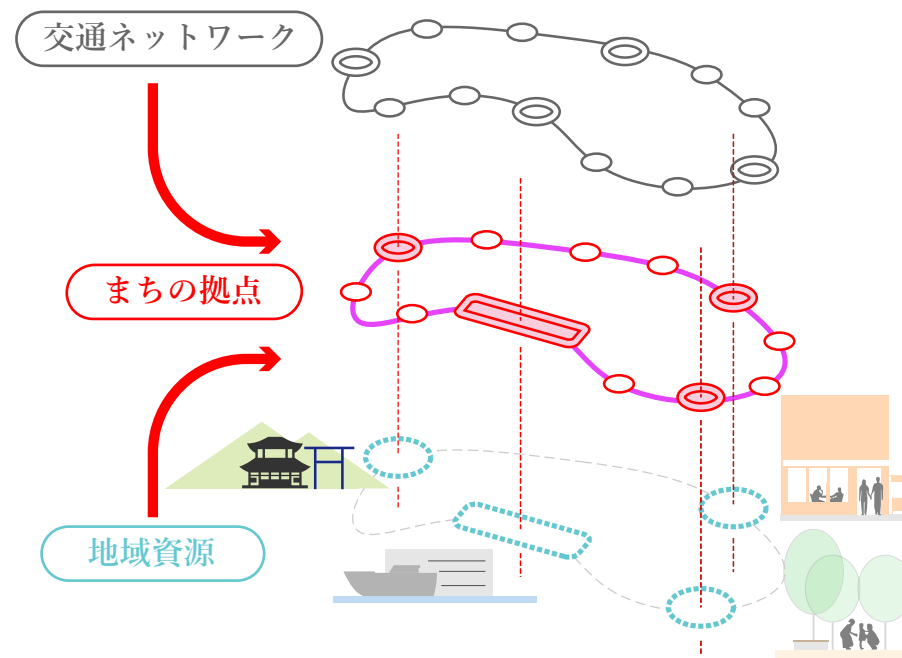


交通ネットワークと地域資源をつなぐ、まちの拠点の形成

◆まちの拠点とは

1. 交通ネットワーク：
路線バス、新モビリティなどの
公共交通のネットワーク
2. 地域資源：
地域の人が日常的に集う場所や
観光客の目的地となる場所

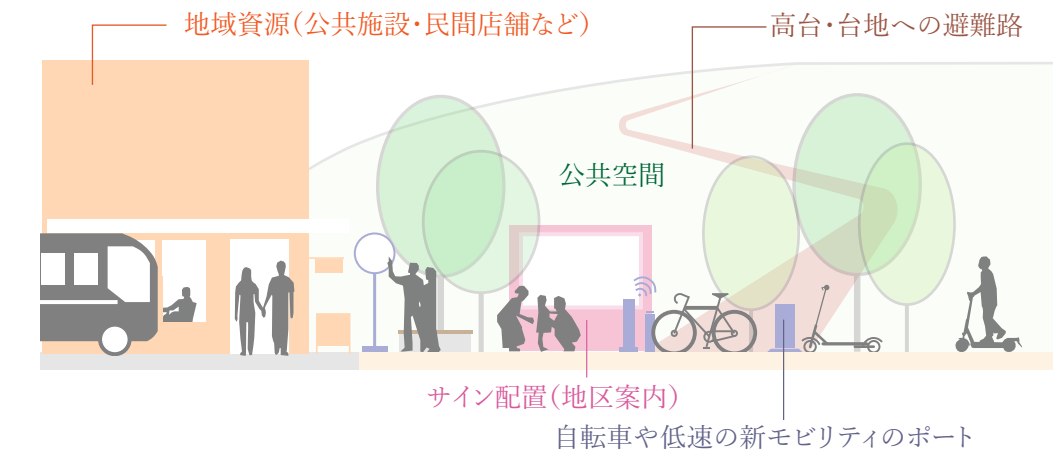
を重ね合わせることで、
賑わいや回遊性、防災などまちづくり
にとって重要な機能を兼ね備えた場所である
「**まちの拠点**」を形成します。



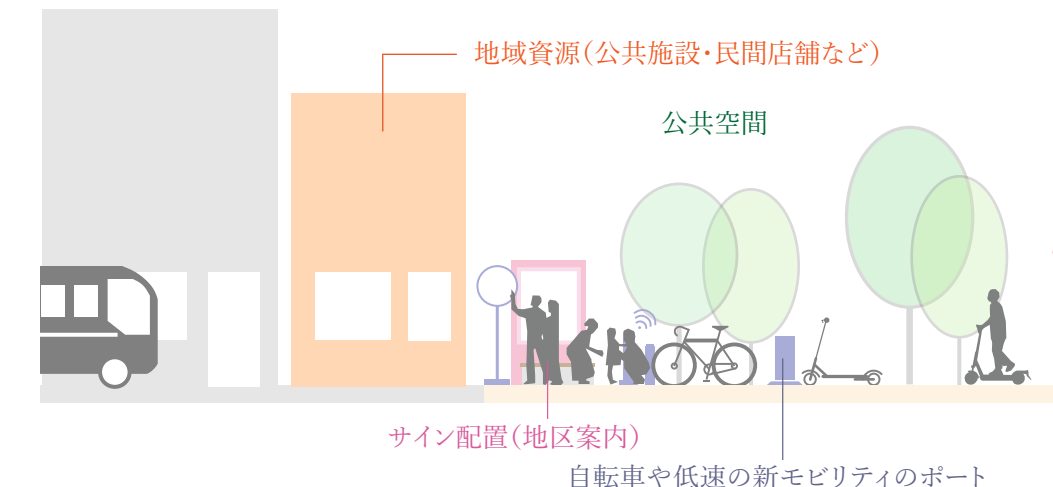
◆拠点のヒエラルキーに応じた整備の考え方

西郷港周辺地区の計 11 のまちの拠点について、
大・中・小のヒエラルキーから整理し、それぞれの整備イメージを示します。

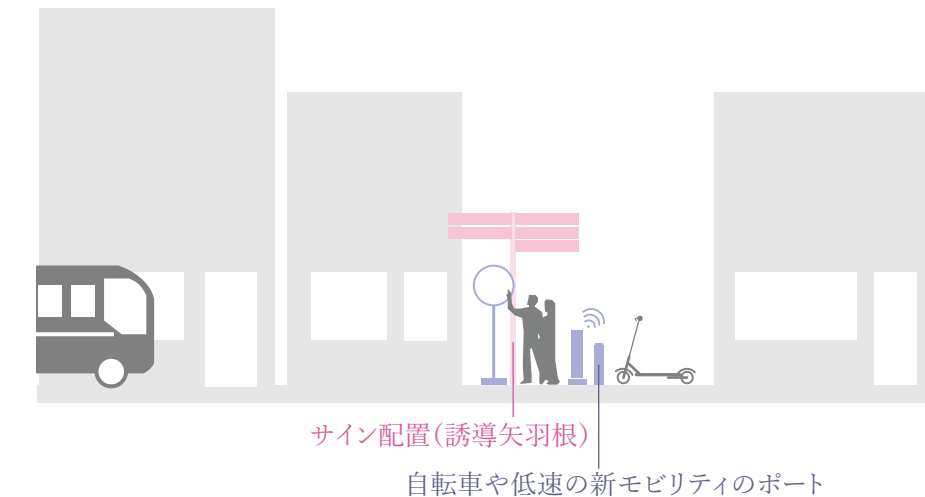
◎ 拠点（大） みち・かわ・台地をつなぐ重要な場所



○ 拠点（中） 既存・新規の公共空間を活かした場所



○ 拠点（小） 主要な街路の交差部・要所



まち拠点としての
ポテンシャルの違い

西郷港周辺地区の整備に合わせた、各駐車場の役割の明確化

◆現在の駐車場利用における課題

『駐車場が不足している』という利用者の声が多い

- 要因 1 大規模な駐車場を整備する上で、必要な用地を確保することが難しいエリアであること
- 要因 2 賑わいの中心となるエリアの景観形成にとって、大規模な駐車場を設けることが望ましくないこと
- 要因 3 ターミナル駐車場は回転率が低く混雑している一方で、西郷港第一立体駐車場には空きもみられるなど、エリア内の駐車場が有効に活用されていないこと



◆将来的な駐車場利用の考え方

各駐車場の役割を明確にする

計画方針 1
フェリーによる島外移動などで長時間駐車する車両は、西郷港周辺地区の中心部から離れた駐車場を利用

計画方針 2
西郷港周辺地区の商店やターミナルへの送迎などで短時間・一時的に駐車する車両は、ターミナル周辺の駐車場を利用

